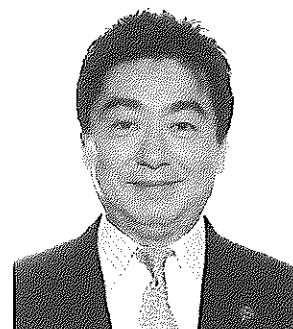


「健康長寿に向けたオーラルフレイルの予防と改善」

一般社団法人神奈川県歯科医師会 常務理事  
佐藤 哲郎 先生



骨太の方針 2019 には、「フレイル対策にもつながる、歯科医師、歯科衛生士による口腔健康管理などの歯科口腔保健の充実」が盛り込まれており、歯科界にとって近年叫ばれているフレイル対策はより身近になっています。高齢期になり、筋力や心身の活力が衰えた状態を「フレイル」と呼び、この状態の人は健康な人と比べ、要介護となる危険性が高くなり、健康で長生きできる割合が低くなると言われています。

「フレイル」状態にならない様にする事、またそこから脱却する事が重要な課題で、その原因の一つである口腔機能の低下、特にわずかなお口の衰えを見逃さない事が必要です。

このいわゆる「オーラルフレイル」対策を神奈川県、神奈川県歯科医師会、東京大学飯島教授を中心とする医科歯科有識者で進めて来ました。

今回の研修会では、フレイル・オーラルフレイルの基礎知識をはじめ、平成 28 年度から取り組んだオーラルフレイルに関する調査結果をもとに開発したオーラルフレイルの診査基準、改善プログラムなど、我々開業歯科医が日常の臨床において行うべき、フレイル・オーラルフレイルの予防・改善方法等についてお話いたします。

【略歴】

昭和 58 年 3 月 日本歯科大学卒業  
昭和 62 年 3 月 日本歯科大学大学院修了（臨床系歯科補綴学）  
平成 27 年 6 月 一般社団法人 神奈川県歯科医師会 理事  
令和 元年 6 月 一般社団法人 神奈川県歯科医師会 常務理事  
現在に至る